



働くことで自分も成長!

「生きている会社」で“挑戦”し続けられる喜び

～協力し合い、助け合いながら。仕事も子育ても一生懸命～

“パワフル”という言葉がピッタリな浜中美貴さん。男性が多い建築業の中であって、社員13名中、女性が6名という(有)森建築板金工業。そしてその全員がお母さんとは驚きです!働くこと、仕事への魅力を伺いました。



はまなか みき
浜中 美貴さん

勤務先

有限会社 森建築板金工業

プロフィール

2012年に入社。

職場ではホームページの更新、求人案内、チラシ制作など多岐にわたる業務を行っている。



「できる」ことが増えると楽しい
どんな業務をされているのですか?

弊社は雨漏り修理専門の会社で、創業は4代目です。私がお客様対応がメインで、ニューズレターを作ったり、ホームページの更新、郵便発送など業務は多岐にわたっています。今の職場はハローワークで見つけたのですが、事務職での求人票にはホームページ作成やイラスト描きなどが書かれていて、普通の事務だけじゃなくおもしろそうだなと思って応募しました。

ここで働くまでは、それほどパソコンが得意ではなかったのですが、今ではイラストレーターやフォトショップも使えるようになりました。この歳になっても、いろんなことができるようになって本当に楽しいです。

働き続けるためにフォローしあう
板金と聞くと、男性が多い職場のイメージですが、事務所は女性ばかりで驚きました。

はい。今は女性が総務部に5名、副社長を合わせて6名です。社員が13名なので、そのうち半分が女性なんです。副社長も産休をとったのですが、「できるだけ子どもと触れ合いながら、仕事ができる環境をつくりたい」との思いもあつたようです。「自分のためかもしれない」と言っていました。働きたいお母さんの声を代弁してくれているように思います。私が以前に勤めていた会社は、出産したら仕事を辞めた方がいいという雰囲気があった。外で働きたいという思いが強かった。そういう思いをしている女性は多いのではないだろうか。出産のたびに転職するのは本当に大変です。ここなら子どもがいても続けられますよ。



浜中さん(左)と森史巴世副社長(右)

子育て中も思いっきり仕事ができる環境な
んですね。

そうですね！実は女性社員は全員、お母さんなんです。子どもが小さいと病気になることも多く、そういう時は周りのスタッフでフォローし合うのが当然という雰囲気です。それに、ここで働く女性社員は全員同じ仕事ができるんです。朝、急に「今日は子どもが熱を出したので休みたい」と言っても「大丈夫。了解」と言ってもらえる。「子どもの母親は一人でしょ」と言ってくる副社長の存在はとっても大きいんです。その分、しっかりと仕事もしようと思って思えます。

全員が同じ仕事ができるのはスゴイですね。

初めからそうだった訳ではありません。一人ひとりの仕事がちとちと担当分けされていたのですが、一人が休むとその業務が止まり仕事が回らなくなっていました。「これではいけない」と話し合った結果、「全員で同じことをできるようにしよう」となりました。休んでも誰かがフォローできる体制になったんです。会社が機能しなければ、働いている意味もありませんから。

挑戦し続ける自分でありたい

浜中さんが感じる会社の良い所は？

母親としての役割を大事にしてもらえること、臨機応変に対応してくれることです。仕事面では、いろんなことにチャレンジさせてもらえることです。これからはもっと成長していく会社なので、その中で挑戦できる自分でありたいと思っています。挑戦することは大変で困難な時もありますが、今は楽しいと感じています。私もこの5年の間で、半年ほど産休・育休をとったのですが戻ってきてビックリです。産休前より業務の内容が変わっていたり、増えたりして(笑)。「この会社は生きている」って実感しました。また、ここで働く女性はみんなお母さん

なので、母親同士のコミュニケーションの場にもなっているんです。先輩ママがいるのも心強いです。「今、こんな病気が流行っているよ」とか、情報交換もすぐにできます。

時には息抜きすることも大切

仕事と家事の両立で大変だなと思う時は、どう過ごされていますか？

何も考えないようにしています。例えば、「今日は疲れてご飯を作るのがしんどい」という時は無理をせず、外食をします。お母さんだから手料理じゃないといけないとか、そんな風に自分を追い込んで辛くなるくらいなら、外で「おいしいね」と言いながら子どもと笑顔で食べている方がよっぽど良いですね。もちろん毎日ではありませんが、いろんなことをうまく使うのも必要だと思っています。



有限会社 森建築板金工業

<http://www.moribenkin.com/>

大和高田市土庫2丁目4-28

大正15年、板金業「森ブリキ店」として創業、現在は雨漏り修理と屋根のリフォームが中心事業。もともと男性の多い職場だったが、女性の雇用を増やし、従業員数が少ない中、女性が継続して働きやすい職場づくりに取り組んでいる。平成28年度大和高田市男女共同参画社会づくり表彰受賞。



今後、会社でやってみたいことはありますか？

今、求人プロジェクトに先陣をきって取り組んでいます。よく職人は堅物と思われるがちですが、弊社の職人は話しやすく礼儀正しいので、お客様からも「きっちりしているね」と言っていたりしています。そういう職人ももっと増やすことが、私の目標です。良い職人が増えれば、雨漏りで困っている方々をもっと助けられるでしょ。会社の更なる発展のためにも、良い職人さんをもっと増やしていきたいです。あと実は、PTAの本部役員もしているので、今年一年は、PTAと仕事のどちらも150%で頑張りたいです！